

ああ 遠くの空は 晴れている

NO23



南箕輪村教育委員会

※長野県教育指導時報刊行会発行「教育指導時報」6月号への掲載記事です

【人口約 16,000 人、一村一中学校（生徒数約 500）部活動数 14】

～南箕輪中学校地域クラブの基本理念～

地域の中で 仲間と共に 自分を磨く

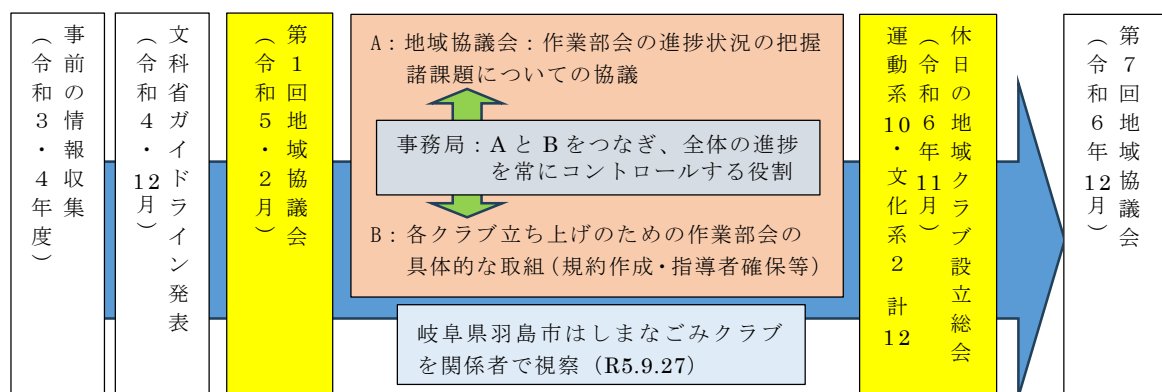
（地域クラブガイドラインから）

南箕輪村教育委員会事務局 社会教育係

R7.4月から始まった「休日部活動の地域展開」までの歩みを報告します。

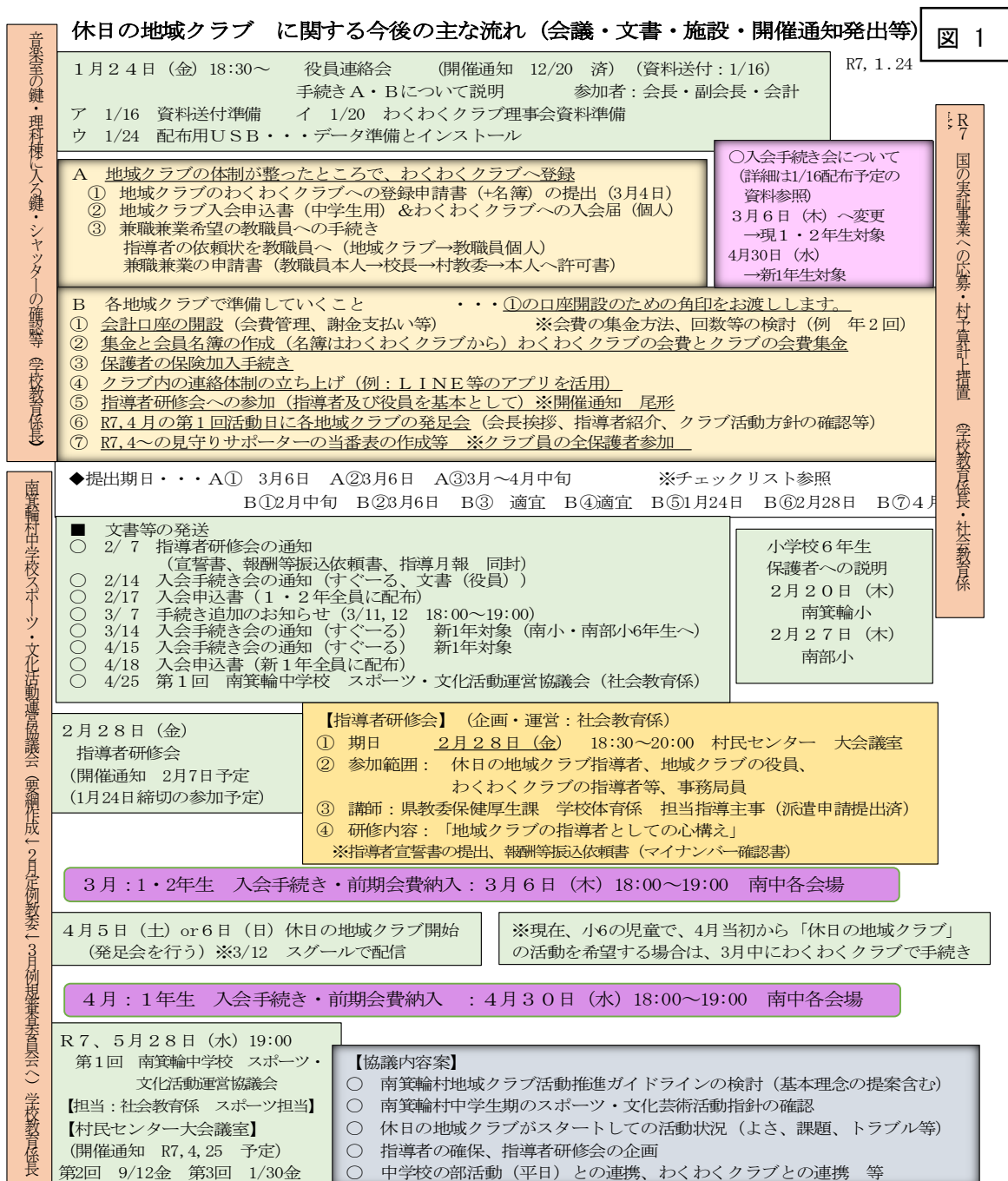
1 設立総会（R6.11月）までの取組・・・ キーポイントは次の①～⑥

- ① R5.7月の第2回地域協議会で R7.4月から地域クラブを始めることと決めて、そのためのロードマップを作成した上での計画的な取組
- ② 参考にしたい先進地域への視察（岐阜県羽島市はしまなごみクラブ）
- ③ 各部の保護者を母体とした作業部会（顧問・指導者含む、全5回）と地域協議会（各作業部会代表・関係者、全7回）を絡ませた推進
- ④ 立ち上げ3条件（役員組織の構成、規約の作成、指導者確保）を求めた各作業部会の取組（R5.9月 R6.1, 5, 7, 9月の5回実施）
- ⑤ 作業部会と地域協議会からの様々な質問・要望に丁寧に答え、地域クラブが自走するまで、きめ細やかな支援を行った事務局の働き
- ⑥ 地域クラブの立ち上げ情報「みんなで取り組む 新たな一歩」を小中学校の全保護者・教職員（約 1940 件宛）に、毎週金曜日にメール配信して情報の共有、共通理解を図った地道な取組（50号まで配信）



2 実際にスタートするまでの間の様々な手続き（R6.12月～R7.4月）

12の地域クラブ（男女バレー、男女バスケ、男女ソフトテニス、野球、サッカー、卓球、剣道、吹奏楽、美術）が保護者会員の手によって運営されるには、事務局として様々な支援が必要でした。実はスタートまでの約4か月、事務局の取組に一番気を遣いました。（詳細は図1参照）



関係者の多大なご理解とご支援で R7.4 月無事スタートしました。

3 スタートしてからの取組

休日地域クラブ運営に関する諸課題を解決するための機関として、「南箕輪村中学校スポーツ・文化活動運営協議会」(年3回)を組織しました。本年度は臨時協議会を含めて全4回開催。主な内容は次の通りです。

① 地域クラブのガイドラインの制定

(運営協議会と実施団体、運営団体との関係を確認。図2参照)

② 指導者謝金の支払い金額の目安について(詰め切れていなかった課題)

Q: 3時間を超えて指導した際の謝金(3.5時間 or 4時間)

昼をまたいだ場合の謝金、大会参加で1日指導した際の謝金、
交通費等の支払いについて どうしたらよいか?

A: 事務局で

右の案①②

③を提示

- ① 休日の地域クラブの通常練習の指導者謝金は、原則1回3時間分、1か月当たり5日分を上限とし、1回の指導につき2人までに対し、支払うものとする。
- ② 午前午後にわたる大会や練習試合等の引率の場合は、日給制とし日給5,100円とする。
- ③ 中体連主催・吹奏楽連盟等主催の大会等に部活動として参加する場合は、指導者謝金の対象外とする。

→各クラブ持ち帰って協議し、クラブごとに基準枠を設定

→その後安定。

③ 指導月報の提出について

保護者サポーターの見届け印
が必要であることの確認。

④ 指導者謝金は源泉徴収が

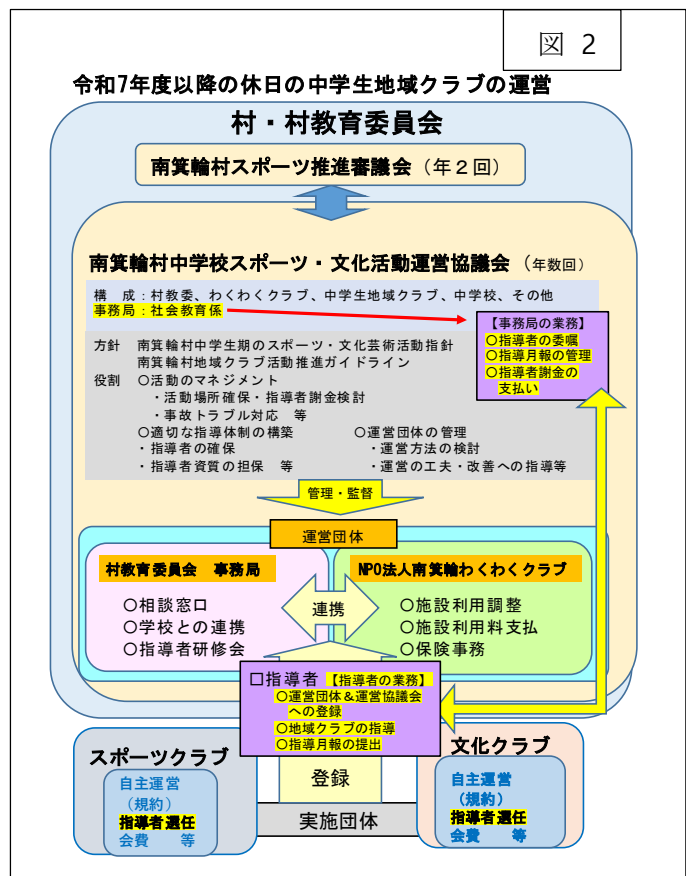
必要。支払い業務を行う
事務局は、法人番号を取得
して、源泉徴収した金額を
税務署に納入する。

⑤ 指導者研修会の開催【10月】

⑥ 4～3月の会計報告に

ついて確認。指導者謝金は
年間20万円までは村が補助。

⑦ 次年度入会手続きの確認

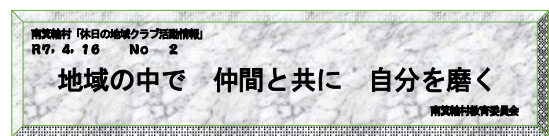


4 スタート2年目の取組として・・・自走型の地域クラブをめざして

昨年4月の各地域クラブの発足の様子を伝えている右のクラブ活動情報が懐かしく思えます。ほどよい緊張感の中、皆で新たな目標に向かって取り組むぞという気概を感じ、「地域の中で 仲間と共に 自分を磨く」姿がここにあります。

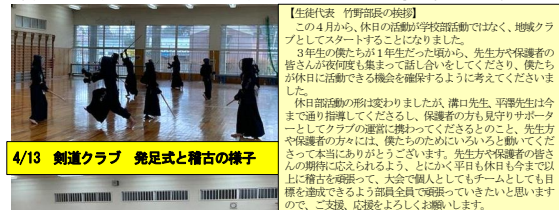
さて、今年は2年目。自分たちで考えて、自分たちで動いていく地域クラブのあり方を探る年になるのではないのでしょうか。

事務局としては、そんな地域クラブを支援するために参加促進のチラシ配布など必要な情報提供や助言を行いながら、クラブ自身の判断と工夫を尊重していきたいと考えています。また、クラブ運営をしている中での困りごとややってみてうまくいったことを運営協議会等を通して共



感謝の気持ちを大事にして活動していきましょう！

剣道クラブの発足式では、丸山会長より「感謝の気持ちを大事にして活動していきましょう。保護者の皆さんは、我が子が剣道クラブに所属して活動してくれていることに感謝。生徒の皆さんは、送り迎えや様々なサポートをしてくれる保護者の方々に感謝を、そして休日の地域クラブを指導くださる指導者の方々に感謝の気持ちをもち、活動していきましょう。初めてのことで、様々な課題があると思いますが、みんなで共に考えていきましょう」と挨拶がありました。



南中1年生になるみなさんへ

好きが見つかる。仲間ができる。ワクワクが始まる！

休日の地域クラブに 参加しよう！

休日の地域クラブって？

これまで部活動は村の中では南箕輪中学校だけで活動してきましたが、それをしていくことが大変になっています。今後は村全体をフィールドに地域の方や団体と連携して活動するスタイルに変わっていきます。今のところ平日は部活動、休日は地域クラブといった形になります。

みなさんは、今まで以上に自由に参加するクラブを自分で選ぶことができるようになり、「どのクラブに入ろうか。」「どんな活動に挑戦しようか。」「とワクワクできるはずです！

裏面も見ても

＼休日の地域クラブでできること／

休日に自分の好きなスポーツや文化活動ができます！

平日の部活動と同じ活動でも違う活動でもOK！

指導してくれるのは先生ではなく、地域の方！※先生の場合もあり

＼例えばこんな活動をしています／

バレーボール (男女)

卓球

バスケットボール (男女)

剣道

野球

サッカー

ソフトテニス (男女)

吹奏楽

美術

このほかにこれからいろんな種目ができるようになる！（かも）
これからの中学校生活を楽しくなるようにぜひ休日の地域クラブにぜひ参加しましょう！

お問い合わせ

入会したい！興味がある場合は
南箕輪わくわくクラブ事務局
Tel.0265-73-8313
に連絡してください。

その他休日の地域クラブのこと
でわからないことは
南箕輪村教育委員会事務局
Tel.0265-76-7007
に連絡してください。

有し、互いの活動を学び合う機会を設けることで、地域全体としての成長と一体感を高めていきます。今後も「地域が子どもを育て、子どもが地域を支える」好循環を目指して取り組んでいきたいと思っています。

（社会教育係長 清水 亮輔）